

令和7年度
学 校 保 健 委 員 会

日 時 : 令和8年2月2日(月) 16:30~17:30
会 場 : 会議室

次 第

- I 開会のことば
- II 委員長挨拶
- III 出席者紹介
- IV 報告
 - 1 令和7年度活動経過報告
 - 2 令和7年度定期健康診断結果
 - 3 保健室利用状況
 - 4 学校感染症発生状況
 - 5 災害発生及び医療費給付状況
 - 6 環境衛生検査結果
 - 7 連絡事項
- V 指導・助言
- VI 閉会のことば

委員名簿

	役職・氏名	備 考	出欠
1	学校医 (内科) 柴野 良博	済生会岩泉病院 名誉院長	出席
2	学校歯科医 岩田 信浩	岩泉歯科診療所 所長	出席
3	学校薬剤師 平 俊樹	アイン薬局岩泉店	出席
4	岩泉町健康推進課 主任 塚原 良子		出席
5	PTA会長 應家 義政	PTA会長 (3B瑠玖)	出席
6	PTA副会長 田鎖 英明	PTA副会長 (3A瑛帆)	出席
7	PTA副会長 林崎 功	PTA副会長 (2A斗真)	出席
8	PTA副会長 佐々木 祐輔	PTA副会長 (2B駿斗)	出席
9	PTA副会長 船越 敬也	PTA副会長 (1A紗菜)	出席
10	PTA副会長 三上 友子	PTA副会長 (1B琶也人)	欠席
11	校長 磯部 隆宏	委員長	出席
12	副校長 馬場 隆太	副委員長	出席
13	事務長 熊谷 延也		出席
14	生徒指導主事 佐々木 倫郎		出席
15	舎監長 佐々木 卓磨		出席
16	1学年長 五日市 純哉		出席
17	2学年長 浅水 理香		出席
18	3学年長 井形 優		出席
19	保健体育科主任 田中館 洸		出席
20	保健主事 小笠原 友幸	事務局長	出席
21	養護教諭 細畑 鈴	事務局	出席

1 令和7年度事業経過報告

月日	行事	対象	担当等
4月9日(水)	身体測定(視力・聴力検査)	全校生徒	本校職員
4月10日(木)	心臓検診(一次)	1年	岩手県予防医学協会
4月15日(火)	内科検診	全校生徒	学校医(内科)柴野 良博 先生
4月16日(水)	尿検査(1回目)	全校生徒	岩手県予防医学協会
4月23日(水)	耳鼻科検診	全校生徒	学校医(耳鼻科)高橋 利弥 先生
5月14日(水)	胸部X線検査	1年	岩手県予防医学協会
5月21日(水)	尿検査(2回目)	対象者	岩手県予防医学協会
5月26日(月)	歯科健診	全校生徒	学校歯科医 岩田 信浩 先生
6月10日(火)	眼科検診	全校生徒	学校医(眼科)山下 由紀子 先生
6月12日(木)	職員救命救急講習	教職員	岩泉消防署
7月2日(水)	学校環境衛生検査(水質)		学校薬剤師 荻部 元樹 先生
7月16日(水)	大掃除①	全校生徒	
8月19日~25日	カラダWEEK①	全校生徒	岩泉町健康推進課より体組成測定器(InBody)を借用
8月20日(水)	精神保健講話	全校生徒	岩泉町健康推進課主催
10月15日~17日	普通救命講習	全校生徒	岩泉消防署
11月19日~25日	カラダWEEK②	全校生徒	
12月1日(月)	歯科保健指導	1・2年	学校歯科医 岩田 信浩 先生
12月12日(金)	学校環境衛生検査(照度)		学校薬剤師 平 俊樹 先生
12月17日(水)	薬物乱用防止教室	1年	岩泉警察署 刑事生活安全課
	性に関する講話	2年	介護老人保健施設ふれんどりー岩泉施設長・医師 櫻井 広子 先生
	がんに関する講話	3年	学校医 柴野 良博 先生
12月19日(金)	大掃除②	全校生徒	
1月8日~14日	カラダWEEK③	全校生徒	岩泉町健康推進課より体組成測定器(InBody)を借用
1月21日(水)	学校環境衛生検査(空気)		学校薬剤師 平 俊樹 先生
2月2日(月)	令和7年度学校保健委員会		
2月18日(水)	大掃除③	3年	
2月20日(金)	大掃除③	1・2年	

2 令和7年度定期健康診断結果

年 項目	性別・学				性別・学				合 計	
	男		子		女		子			
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
1 在 籍 者 総 数	22	21	21	64	19	16	17	52	116	
2 発育状態	受検者数	22	21	21	64	19	16	17	52	116
	(1)やせ傾向計	0	1	0	1	0	0	2	2	3 2.59%
	やせ	0	1	0	1	0	0	2	2	3 2.59%
	高度やせ	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(2)肥満傾向計	4	4	1	9	2	1	3	6	15 12.93%
	軽度肥満	0	0	1	1	2	1	2	5	6 5.17%
	中等度肥満	3	3	0	6	0	0	0	0	6 5.17%
高度肥満	1	1	0	2	0	0	1	1	3 2.59%	
3 脊柱胸郭	受検者数	22	21	21	64	19	16	17	52	116
	(1)脊柱側湾症・脊柱異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(2)胸郭異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(3)四肢の異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
4 眼疾患	受検者数	21	21	20	62	17	16	17	50	112
	(1)感染性眼疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(2)アレルギー性眼疾患	0	1	0	1	0	1	0	1	2 1.79%
	(3)その他の眼疾患	0	0	0	0	1	0	0	1	1 0.89%
5 聴 力	受検者数	22	21	21	43	19	17	17	36	79
	(1)難聴(オージオメータ)	2	0	0	2	0	0	0	0	2 2.53%
6 耳鼻咽 頭疾患	受検者数	22	21	20	63	18	16	17	51	114
	(1)耳疾患	2	0	1	3	0	0	0	0	3 2.63%
	(2)アレルギー性鼻疾患	5	4	3	12	0	2	1	3	15 13.16%
	イ その他の鼻・副鼻腔疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
(3)咽喉頭疾患	0	0	0	0	1	0	0	1	1 0.88%	
7 皮膚疾患	受検者数	22	21	21	64	19	16	17	52	116
	(1)感染性皮膚疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(2)アトピー性皮膚炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
8 結 核	受検者数	22	0	0	22	18	0	0	18	40
	(1)結核患者	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(2)精密検査対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
9 心 臓	受検者数	22	21	21	64	19	16	17	52	116
	(1)心臓疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	心電図検査受検者数	22	21	21	64	19	16	17	52	116
(2)心電図異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%	
10 検 尿	受検者数	22	21	21	64	19	16	17	52	116
	(1)尿蛋白検出	0	0	0	0	0	1	0	1	1 0.86%
	(2)尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(3)尿潜血検出	0	0	0	0	1	0	0	1	1 0.86%
11 その他	受検者数	22	21	21	64	19	16	17	52	116
	(1)気管支喘息	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(2)腎臓疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
	(3)その他の疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0.00%
# 視 力	測定者数	11	10	11	32	13	4	10	27	59
	(1)1.0以上	6	4	9	19	9	3	9	21	40 67.80%
	(2)1.0未満0.7以上	4	4	1	9	1	0	0	1	10 16.95%
	(3)0.7未満0.3以上	1	1	1	3	2	0	1	3	6 10.17%
	(4)0.3未満	0	1	0	1	1	1	0	2	3 5.08%
	測定者数	11	11	10	32	6	12	7	25	57
	(1)1.0以上	4	7	6	17	1	4	3	8	25 43.86%
	(2)1.0未満0.7以上	4	2	2	8	1	2	0	3	11 19.30%
(3)0.7未満0.3以上	3	2	2	7	4	5	4	13	20 35.09%	
(4)0.3未満	0	0	0	0	0	1	0	1	1 1.75%	
13 貧 血	受検者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	(1)軽度貧血所見要経過観察	0	0	0	0	0	0	0	0	0 #####
	(2)貧血所見要受診	0	0	0	0	0	0	0	0	0 #####
	有所見者数 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0 #####
	有所見者内の運動部員数	0	0	0	0	0	0	0	0	0 #####

3 身体測定結果

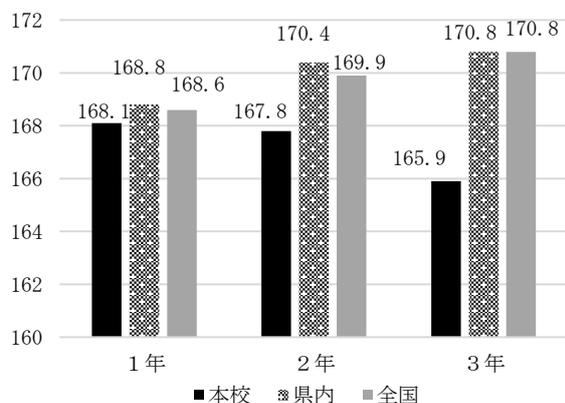
(1) 体位の平均値 (男子)

(表1)

	身長 (cm)			体重 (kg)			肥満傾向出現率 (%)			痩身傾向出現率 (%)		
	本校	県内	全国	本校	県内	全国	本校	県内	全国	本校	県内	全国
1年	168.1	168.8	168.6	61.6	61.5	59.0	18.2	18.1	12.1	0.0	2.0	3.9
2年	167.8	170.4	169.9	62.1	62.7	60.5	19.0	15.0	10.9	4.8	1.7	3.7
3年	165.9	170.8	170.8	56.4	63.5	62.2	4.8	13.3	10.6	0.0	3.5	3.4

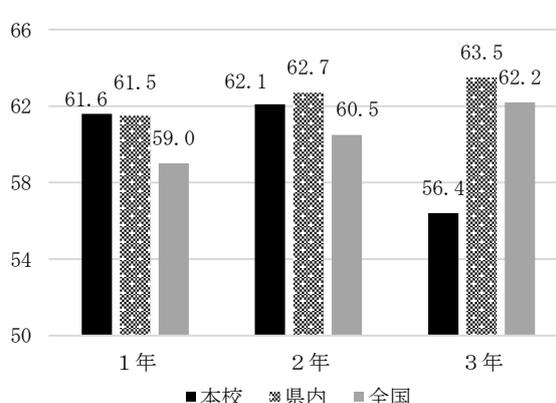
(2) 男子平均身長 (cm)

(図1)



(3) 男子平均体重 (kg)

(図2)



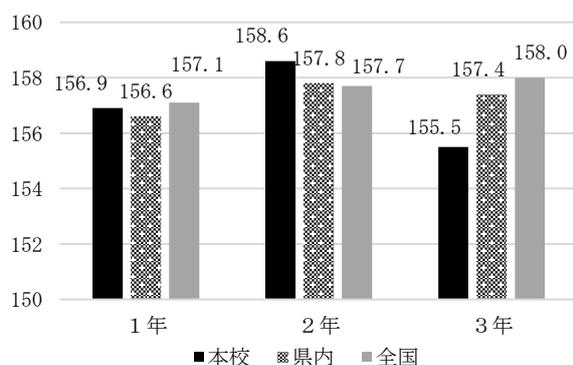
(4) 体位の平均値 (女子)

(表2)

	身長 (cm)			体重 (kg)			肥満傾向出現率 (%)			痩身傾向出現率 (%)		
	本校	県内	全国	本校	県内	全国	本校	県内	全国	本校	県内	全国
1年	156.9	156.6	157.1	51.4	51.9	51.1	10.5	10.1	8.3	0.0	1.5	3.5
2年	158.6	157.8	157.7	53.7	53.2	52.0	6.3	8.0	6.8	0.0	3.8	2.9
3年	155.5	157.4	158.0	52.9	53.7	52.5	17.6	10.7	7.6	11.8	0.6	2.3

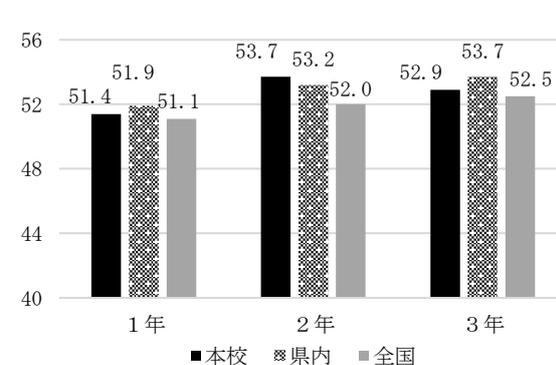
(5) 女子平均身長

(図3)



(6) 女子平均体重

(図4)



※全国・岩手県の統計値は令和6年度学校保健統計調査結果を引用。

・1・2年男子に比べ、3年男子は身長・体重ともに値が低く、1・2年男子と3年男子で体格差がある結果となった。また、3年男子については、県内・全国平均と比べ、身長は5cm程度、体重は6～7kg程度下回る結果である。(表1)

・肥満傾向出現率については、1年男子は県内平均並みであり、全国平均と比べ6%程度上回る結果となっている。2年男子は県内平均と比べ4%、全国平均と比べ8%上回る結果となった。(表1)

・1・2年女子の平均身長・平均体重は、県内・全国平均と比べ、大きな差はみられなかったが、3年女子の身長は県内・全国平均と3cm程度差がみられた。(表2)

・肥満傾向出現率は、1・3年女子で全国平均を上回る結果がみられた。(表2)

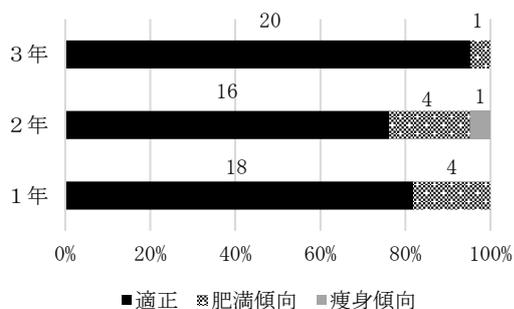
4 肥満度

(1) 肥満度の割合について

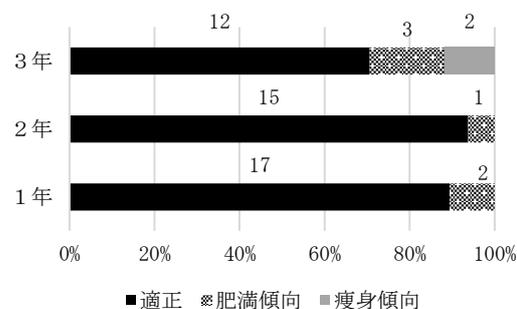
(表3)

	男 子			女 子		
	適 正	肥満傾向	痩身傾向	適 正	肥満傾向	痩身傾向
1 年	18	4	0	17	2	0
2 年	16	4	1	15	1	0
3 年	20	1	0	12	3	2
合計	54	9	1	44	6	2

(2) 男子肥満度割合 (図5)



(3) 女子肥満度割合 (図6)

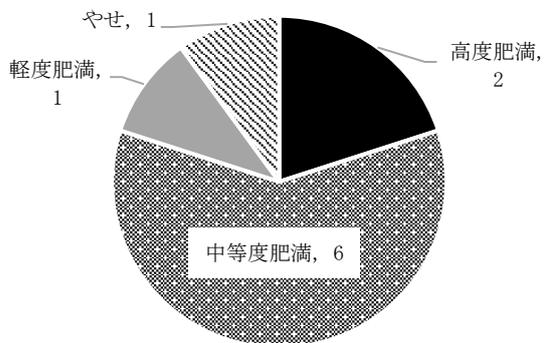


(4) 肥満・痩身傾向者の割合について

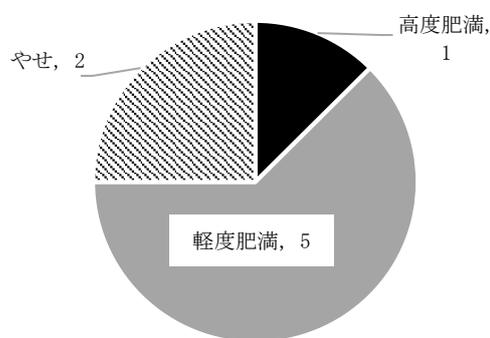
(表4)

	高度肥満	中等度肥満	軽度肥満	やせ
男子	2	6	1	1
女子	1	0	5	2

【男子 (図7)】



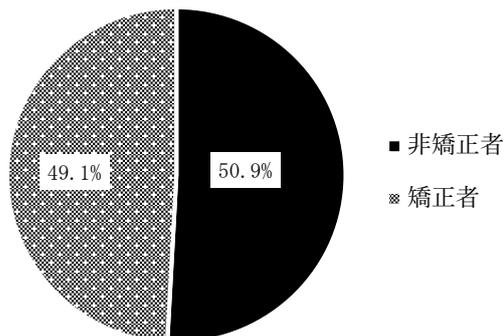
【女子 (図8)】



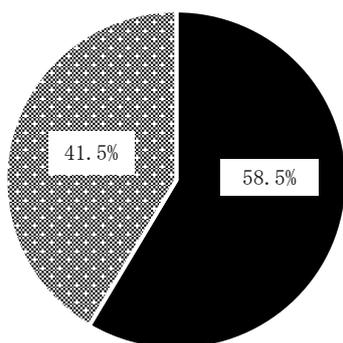
- ・男子肥満傾向者は1・2年生に多数みられ、中等度肥満の割合が多くを占めている。(表3～4・図5・図7)
- ・女子の肥満傾向者は軽度肥満の者がほとんどである。(表3～4・図6・図8)
- ・男女ともに痩身傾向者が少数みられる。(表3～4・図5～8)

5 視力検査結果について

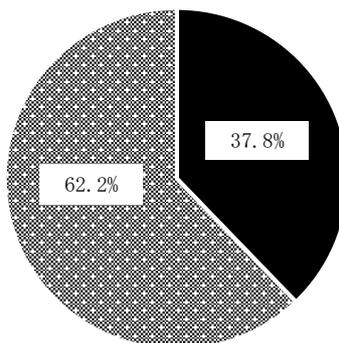
(1) 視力矯正者の割合 (全校) (図9)



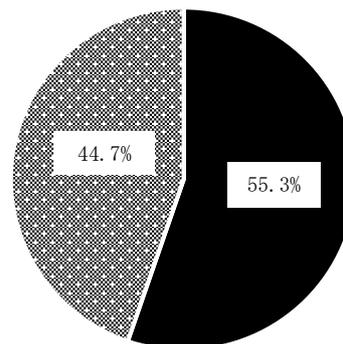
【1年 (図10)】



【2年 (図11)】

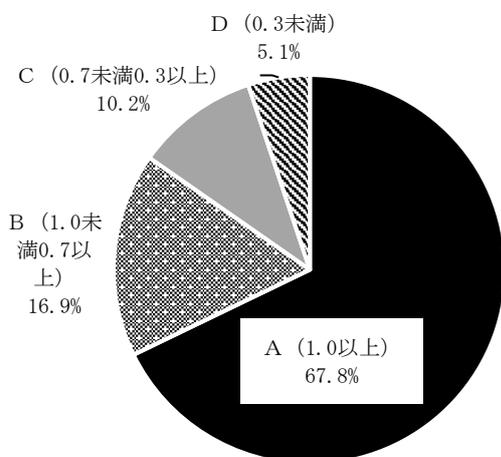


【3年 (図12)】

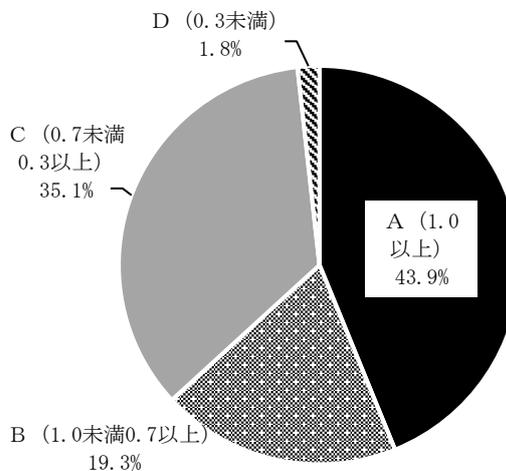


(2) 視力検査結果

【非矯正者視力 (図13)】



【矯正者視力 (図14)】



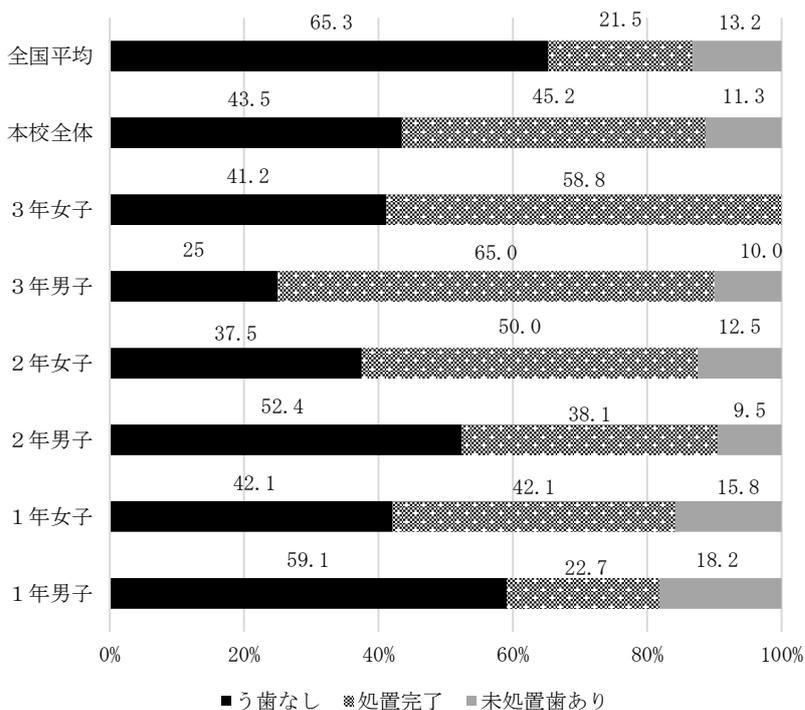
・視力矯正者の割合は、非矯正者・矯正者ともに半数である。学年別にみると、1・3年の6割近くが非矯正者となっているのに対し、2年は矯正者が6割を超える結果となった。(図9～12)

・視力検査結果について、非矯正者では、7割近くが1.0以上という結果となり、A判定とされている。一方、矯正者のうち、A判定とされた生徒は半数に満たなかった。(図13・14)

6 歯科検診結果

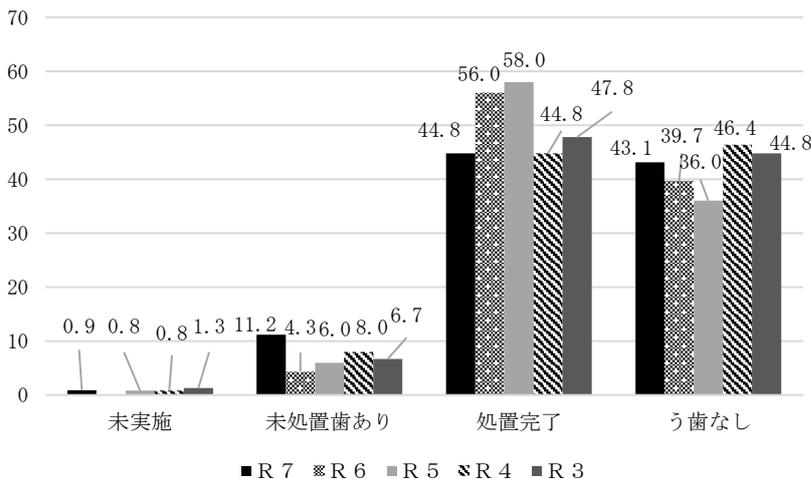
性別・学年 項目		男 子				女 子				合 計		
		1年生	2年生	3年生	計	1年生	2年生	3年生	計			
在籍者総数 (人)		22	21	21	64	19	16	17	52	116		
受検者数 (人)		22	21	20	63	19	16	17	52	115		
永 久 歯	う歯のある者 (人)	9	10	15	34	11	10	10	31	65		
	う歯有病率 (%)	40.9%	47.6%	75.0%	54.0%	57.9%	62.5%	58.8%	59.6%	56.5%		
	現在歯数 (本)	608	578	551	1,737	515	445	471	1,431	3,168		
	う 歯 数 (本)	未処置歯数	6	2	5	13	4	4	0	8	21	
		処置歯数	28	27	50	105	36	33	42	111	216	
		喪失歯数	0	0	2	2	6	2	0	8	10	
		う歯総本数	34	29	57	120	46	39	42	127	247	
	一人平均う歯本数 (DMF指数)		1.55	1.38	2.85	1.90	2.42	2.44	2.47	2.44	2.15	
	一人平均う歯未処置歯本数 (本)		0.27	0.10	0.25	0.21	0.21	0.25	0.00	0.15	0.18	
一人平均う歯処置歯本数 (本)		1.27	1.29	2.50	1.67	1.89	2.06	2.47	2.13	1.88		
歯列の状態	程度1	0	1	0	1	1.59%	0	1	0	1	2	1.74%
	程度2	4	1	1	6	9.52%	4	2	1	7	13	11.30%
咬合の状態	程度1	0	1	2	3	4.76%	0	0	1	1	4	3.48%
	程度2	2	1	0	3	4.76%	2	0	1	3	6	5.22%
顎関節の状態	程度1	0	2	0	2	3.17%	0	1	1	2	4	3.48%
	程度2	0	0	0	0	0.00%	0	2	2	4	4	3.48%
歯垢の状態	程度1	4	5	2	11	17.46%	4	3	3	10	21	18.26%
	程度2	0	0	0	0	0.00%	1	0	0	1	1	0.87%
歯肉の状態	程度1	4	5	1	10	15.87%	3	2	1	6	16	13.91%
	程度2	1	2	1	4	6.35%	0	3	2	5	9	7.83%
乳歯 + 永久歯	処置完了者	5	8	13	26	41.27%	8	8	10	26	52	45.22%
	未処置歯のある者	4	2	2	8	12.70%	3	2	0	5	13	11.30%

(1) う歯の状況 (図 15)



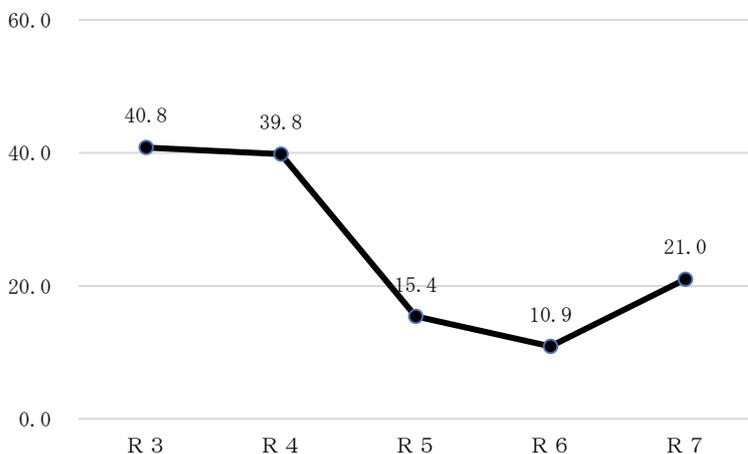
- ・う歯なしの生徒は1年男子が最多となっているが、未処置歯も1年男子が最多である。3年女子は、未処置歯保有者は0であった。(図 15)
- ・3年女子を除き、全ての学年・性別において、1～2割程度、未処置歯保持者がいる状況である。(図 15)

(2) 全体の変化 (図 16)



- ・全体の変化として、う歯なしはR 5～R 7にかけて増加傾向にあり、かつて数に並ぶ勢いである。一方、処置完了者については、減少傾向にある。(図 16)
- ・未処置歯ありの生徒は、例年より多い結果となった。(図 16)

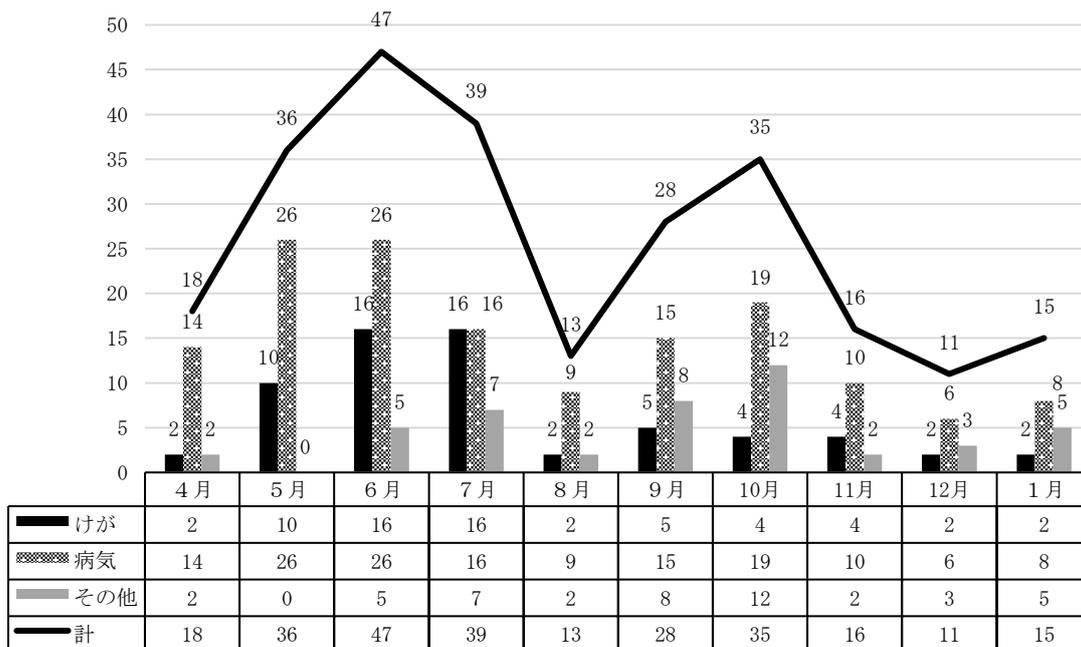
(3) 受診率の変化 (図 17)



- ・受診率は昨年度に比べ、上昇し、R 5を越える結果となった。(図 17)
- ・地域的な課題として、受診先の予約がとれない、受診先までの交通手段がないなどの点が挙げられる。(図 17)
- ・受診率向上に向け、引き続き早期受診・治療の必要性を指導していくとともに、所見がみられない生徒についても、定期受診の必要性を保健だより等を通じ、効果的に伝えていきたい。(図 17)

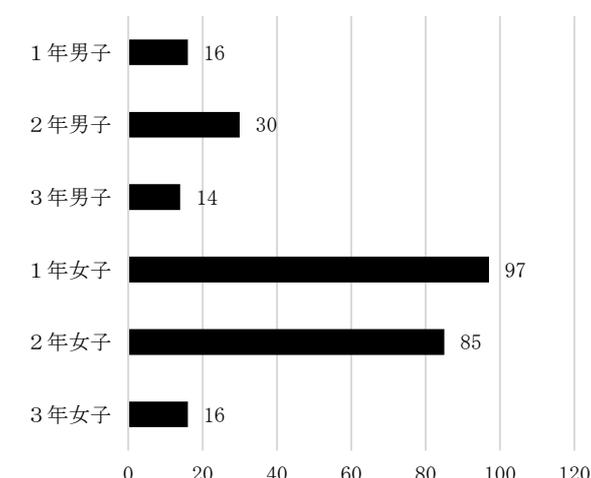
7 保健室利用状況（1月末時点）

(1) 月別保健室来室者数（図18）



参考：けが…67件、病気…123件、その他…7件（令和6年度同時期）

(2) 来室者の内訳（図19）



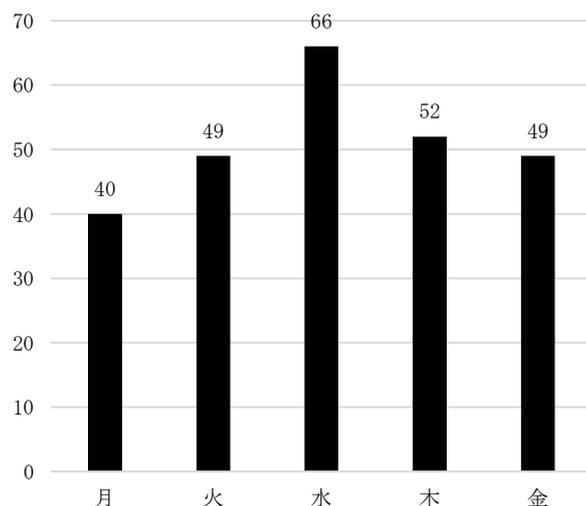
※頻回来室者数（1月末時点で10回以上の来室があった者）…5名

- ・1月末時点での総来室者数は、258名となっている。来室が最多となったのは6月の47件だった。（図18）
- ・今年度はその他（相談・持病への対応など）の来室数が、前年度に比べ約7倍となり、大幅に増える結果となった。（図18）
- ・いずれの月も病気での来室が最も多い結果となった。（図18）

- ・来室者内訳は、1年女子が最多の97件となり、次いで2年女子で85件、2年男子で30件という結果だった。（図19）

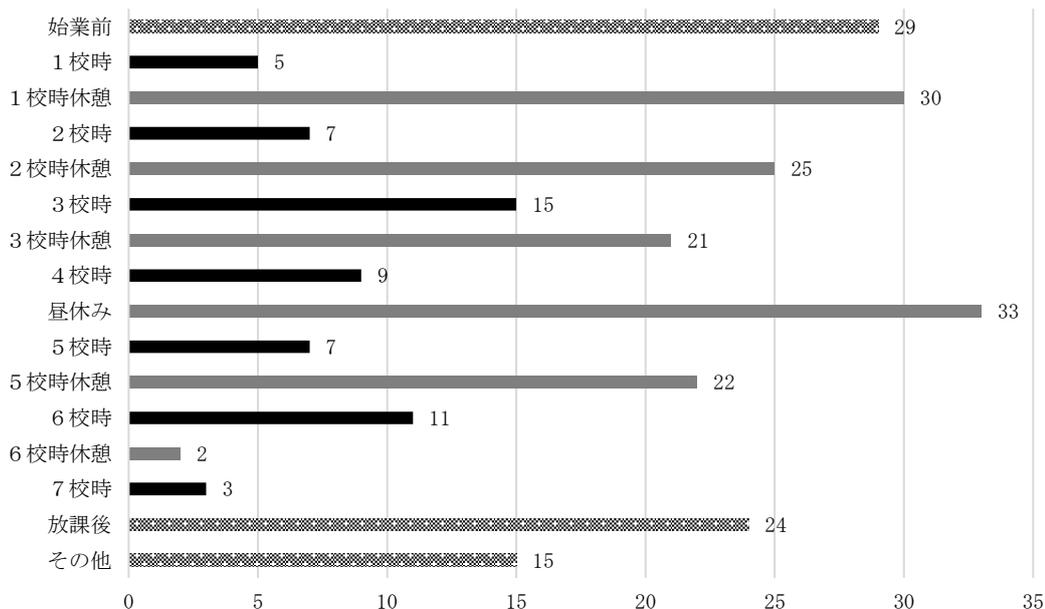
- ・来室数が増える理由として、特定生徒による頻回来室が挙げられる。1月末時点で来室回数が10回を超える生徒は、2年男子で1名、1年女子で2名、2年女子で2名であった。（図19）

(3) 来室曜日（図20）



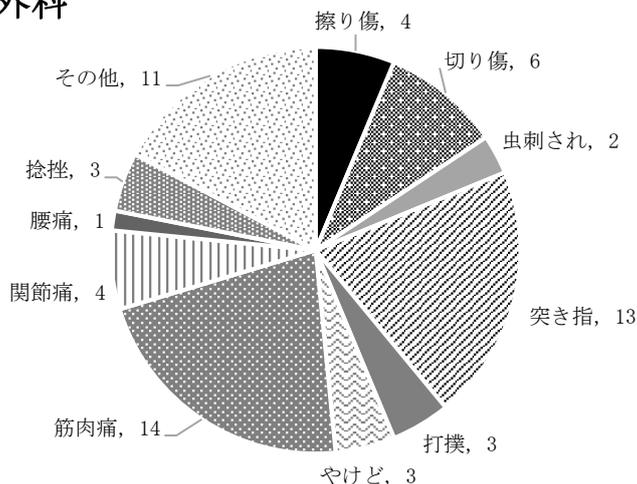
- ・来室曜日別に比較すると、水曜日が66件と最多となった。（図20）

(4) 来室時限 (図 21)

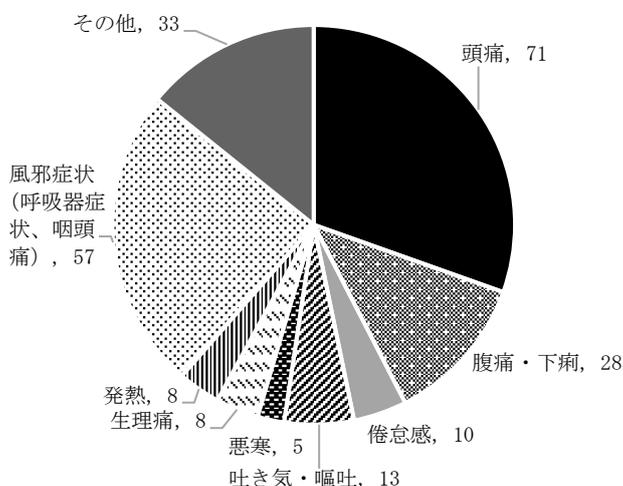


(5) 症状別 (図 22)

外科



内科



・来室時限別にみると、昼休みが33件と最多で、次いで1校時休憩が30件、始業前が29件という結果だった。(図 21)

・午前中～昼にかけての休憩時間での来室件数が多い傾向にあった。(図 21)

・症状別 (外科) では、筋肉痛が14件と最多だった。なお、筋肉痛は特定生徒が数日間にわたり、頻回に来室したため、数が多くなっているものである。(図 22)

・症状別 (内科) では、頭痛が71件と最多となった。次いで、風邪症状が57件となっている。特に今年度は、風邪症状の中でも咳や咽頭痛といった呼吸器症状が多くを占めているのが特徴的であった。(図 22)

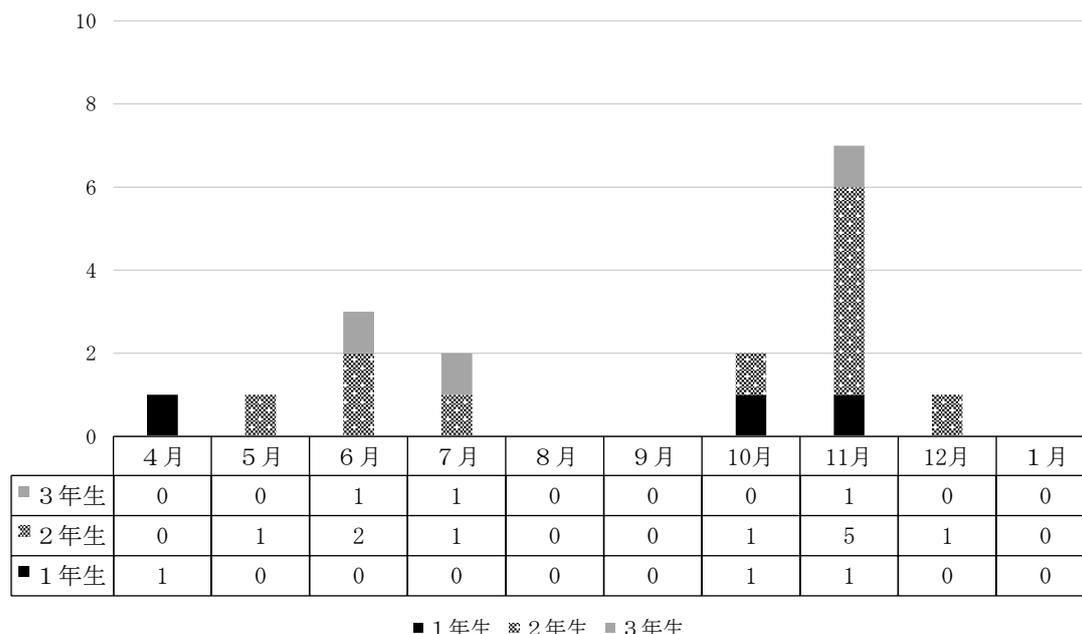
・女子生徒においては、生理痛で来室する生徒が一定数いる。(図 22)

・今年度は精神不安による来室が頻回にみられた。(図 22)

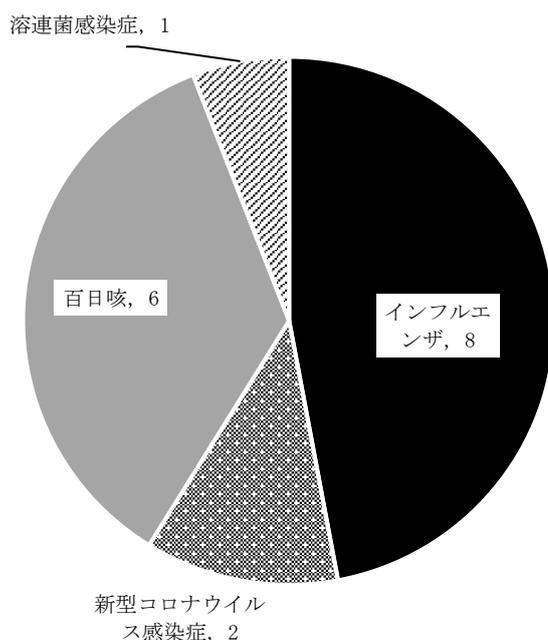
※その他対応 (精神不安、持病への対応など) …46件

8 学校感染症発生状況（1月末時点）

（1）学校感染症による出席停止の状況（図23）



感染症の内訳（図24）



・学校感染症の発生状況については、11月が7件と最多である。（図23）
 ・今年度は感染症の流行があまり見られず、閉鎖措置はとっていない。（図23）

・内訳については、インフルエンザが8名と最多である。また今年度は、百日咳の流行に伴い、6名の出席停止者が出ている。（図24）

・今年度の新型コロナウイルス感染症の感染者は2名のみと少ない結果となった。（図24）

（2）感染症蔓延防止校内対応

ア 加湿器の設置

各クラス保健委員の協力のもと、加湿器を設置した。

イ 教室の換気

毎授業休み時間に換気した。

- ・授業終了後、授業担当者が窓を開ける。（または指示を出す）
- ・授業開始前、次の授業担当者が窓を閉める。（または指示を出す）
- ・昼休み開始10分間は窓及びドアを開放し、その後、適宜閉める。

ウ 校内の消毒

各フロアの廊下及び水道に手指消毒薬を設置した。

9 災害発生及び医療費給付申請状況（令和8年1月末現在）

(1) 日本スポーツ振興センター（表5）

	令和7年度（1月まで）	令和6年度（1月まで）
申請件数	7件	4件
内訳	怪我 6件 疾病 1件 ※相当の運動量に起因するもの。	怪我 4件 疾病 0件 ※相当の運動量に起因するもの。
災害発生場面	授業中 1件 部活動 4件 登下校 0件 その他 2件（行事など）	授業中 1件 部活動 3件 登下校 0件 その他 0件（行事など）

※卒業生を含む新規請求のみ

(2) 岩手県学校安全互助会 ※卒業生を含む新規請求のみ
入院共済給付金…0件 通院共済給付金…1件

10 学校環境衛生検査結果

(1) 飲料水検査（7/2） 天候：晴れ 気温：28℃ 水温：15℃ 場所：保健室 （表6）

検査項目	結果	基準（学校環境衛生基準）
一般細菌	0個/mL	100以下であること
大腸菌	不検出	検出されないこと
塩化物イオン	3.4 mg/L	200 mg/L 以下であること
有機物（全有機炭素（TOC）の量）	0.2 mg/L	3 mg/L 以下であること
pH 値	8.0	5.8 以上 8.6 以下であること
味	異常なし	異常でないこと
臭気	異常なし	異常でないこと
色度	0.5 度未満	5 度以下であること
濁度	0.1 度未満	2 度以下であること
アンモニア性窒素（※）	0.05 mg/L 未満	
残留塩素（※）	0.25 mg/L	

※水道法水質基準項目外

(2) 照度検査（12/12） （表7）

検査場所	結果
コンピュータ室	適
1A教室	適 ※廊下側が少し暗いため、学習時は点灯すべきである。
3A教室	適

(3) 空気検査（1/21） 場所：1B教室 （表8）

検査項目	結果	基準（学校環境衛生基準）
温度	適	18℃以上、28℃以下であることが望ましい
湿度	適	30%以上、80%以下であることが望ましい
気流	適	0.5m/秒以下であることが望ましい
二酸化炭素	適	1500ppm 以下であることが望ましい
一酸化炭素	適	6 ppm 以下であること

11 連絡事項

(1) アレルギー疾患対応委員会の開催について

快適で安全な学習環境を保障することを目的とし、アレルギー疾患生徒の健康管理や対応について検討するため、アレルギー疾患対応委員会を開催するもの。

【開催時期】年度始め開催予定（必要時は臨時開催）

【出席予定者】校内関係職員

保健委員会規約

(名 称)

第1条 この会は岩手県立岩泉高等学校保健委員会（以下「委員会」という）と称し、事務局を学校に置く。

(目 的)

第2条 委員会は学校保健安全法に基づいて、学校における保健管理及び安全管理に関する必要事項の計画立案及び保健活動の推進を図り、学校教育の円滑な実施に資することを目的とする。

(事 業)

第3条 委員会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 学校保健計画の立案及び推進と評価
- (2) 学校保健に関する調査研究及び協議
- (3) 保健管理及び保健教育の推進
- (4) 学校保健に関する組織的活動の推進
- (5) 学校環境衛生の維持・管理及び改善
- (6) 学校安全計画の立案及び推進と評価
- (7) 危険等発生時対処要領の作成と整備
- (8) その他目的達成に必要な事項

(組 織)

第4条 委員会は次の委員をもって構成する。

- (1) 校長、副校長、事務長、生徒指導主事、舎監長、学年長、保健体育科主任、保健主事、養護教諭
- (2) 学校医、学校歯科医、学校薬剤師
- (3) PTA代表（会長、副会長、母親委員長）
- (4) 生徒代表
- (5) その他委員長（校長）が必要と認める者

(役 員)

第5条 委員会には次の役員を置き、任期は1年とし再任を妨げない。

委員長1名 副委員長1名 事務局長1名

第6条 役員の任務は次のとおりとする。

- (1) 委員長は校長とし、本会を代表し会務を統括する。
- (2) 副委員長は副校長とし、委員長を補佐し、委員長不在のときはその職務を代行する。
- (3) 事務局長は保健主事とする。

(会 議)

第7条 委員会は委員長が招集し、副委員長が議長を務める。

第8条 委員会は年1回開催する。ただし、必要ある場合は臨時に開催できる。

附 則

この規約は、平成7年4月1日から施行する。

平成23年4月1日 一部改訂

平成27年4月1日 一部改訂